

ひとを想う

お客さま、地域の方々、ともに働く仲間がいきいきと活躍できる場を。リアルとデジタルの接点を活かした出逢い、顧客体験の創出を。

Action：地域の学生、生産者の方との共創（イベント）
WESPOアプリを通じた個客体験
コーポレートスローガンの策定
テナントとともに作る新しいSC



心動く 未来が動く わたしたちの Think&Act

Sanyo SC Development Company × Sustainability

まち・地域を想う

わたしたちの誇りがもてるまちに。
地域の魅力を発信し、まちに賑わいを。

Action：くらしみっけ(地域の魅力を発信)
みんなのフェスティバル(コミュニティ)
さんすてテラス、岡山一番街リニューアル
地域スポーツ・イベントの盛り上げ



環境に関して身近に感じ、暮らしにおける行動を考えるきっかけの場に。
環境に配慮したSC開発・運営を通じ、持続可能な地球環境へ貢献を。

Action：リニューアル時の環境負荷軽減（再生可能仮囲い、家具再利用）
サステナブルワークショップ、環境学習×キャリア教育出張授業
LED化によるGHG削減、テナントからの廃棄物量減少の取組み

地球環境を想う

山陽SC開発株式会社(岡山一番街・さんすて)のサステナビリティ方針

当社では「持続可能で活力ある未来を地域とともに」という目指す姿の実現に向け、岡山一番街、さんすてを通じて、お客さま、地域とのつながりを大切にしたいサステナブルな取り組みを推進しています。これからも、お客さまに喜び、感動いただけるよう、ご出店いただいているテナントさまとともに、持続可能なショッピングセンターの開発や運営を行っていきます。ひと、まち・地域、地球環境を想う取り組みが共感を生み、一人ひとりの行動につながり、ともに作る未来を目指しています。



ひとを想う

Sanyo SC Development Company × Sustainability

コーポレートスローガンの策定



心ときめく まちあわせを

お客さまの暮らしに
出逢いを運ぶ
「わたしの」「この街の」
新たな一面が見つかる
人と、街と、つながる
“この場所”で
心ときめく待ち合わせを

社員みんなで考える会社の未来
働きがいと誇りをもてる会社に

企業理念、これからのありたい姿に
基づき、私たちの行動指針、お客さ
まをはじめとするステークホルダー
の皆さまへの提供価値を明文化。

全社員参画プロジェクトによる「わた
したちの」コーポレートスローガン。
これから、「心ときめくまちあわせ」
をお届けする様々な施策を展開！

ご出店者さまとともに

働きやすい、働き続けたい施設へ

持続可能なショッピングセンター運営を目指し、
リフレッシュ休暇やフレックスタイム制度を導入。
営業時間や休暇に関する制度を整えることで、
ショップスタッフが働きやすく、お客さまへは
よりよいサービスを。



スタッフ交流会、スキルアップ研修、ロールプレ
イニングコンテスト等を実施。いきいきと活躍し、
働き続けたいと思える施設に。

地域の皆さまとともに



お客さまへ心動く体験を
人々が活躍できる場に

- ・地元生産者との出逢い
リアルならではの体験
- ・体験からはじまる地域で
働く未来



まち・地域を想う

Sanyo SC Development Company × Sustainability

くらしみっけ

くらしの新たな楽しみを
みつけていただきますように

地域の魅力を身近に感じていただ
けるように、各回テーマを設けて
イベントを実施。

例：島、お茶、うつわとおやつ

地元作家さんによる販売やワーク
ショップ等、実際に行きたくなる、
もっと知りたくなる時間を。



みんなのシリーズ



屋上を活用した みんなが集まる場

新幹線や福山城も見える さんすて福山の
屋上。駅ナカに加え、「屋上」を活用した
様々なイベントにより、賑わいを創出。
地域の皆さまのコミュニティの場、記憶に
残る場に。

- みんなの鉄道フェスティバル
- みんなのスポーツフェスティバル
- みんなのいちごフェスティバル

地域の魅力を発信する場

2026.9さんすてテラスリニューアル

観光やビジネスでお越しの皆さまには岡山の
奥深い魅力をお伝えし、地域の皆さまには
“郷土の良さ”を再発見していただける、
体験型の待合空間へリニューアル。

岡山県北の「木の文化」や瀬戸内の「繊維
産業」を感じられる素材の家具に「岡山の
プチうんちく」が刻まれた楽しい仕掛けも。





地球環境を想う

Sanyo SC Development Company × Sustainability

ミライ学：家庭から出る衣料品廃棄量減少



身近に感じ、暮らしにおける行動を
考えるきっかけの場に

お客さまへこれからもファッションの
楽しみをお届けするためにショッピング
センターとしてできることを。
お客さまとの接点を活かし、服のより
よい手放し方をご提案。



- ・服の循環を学び、アップサイクルを体験する親子向けワークショップ。
- ・中学校、高校での出張授業を実施。環境学習だけでなくキャリア探求の機会にも。授業実施校募集中！

リニューアル時の環境負荷低減

環境に配慮した工法で
新たに生まれ変わり

工事に欠かせない仮囲い。
環境に配慮した材料でつくられ、リサイクル可能なものを使用し、廃棄物を減少。

さんすてテラスでリニューアル前に使用していた家具も再利用。



今回の工事用仮囲いは
約**129m²**です。

—— 従来工法と比較して ——



CO₂ 削減量
約**43** 本分
(1年間に吸収する量)



中間処理料 削減量
約**386.17** kg

LED化による温室効果ガス削減

—— SC館内のLED化 ——



2026年度中に**100%** 切替

日々の運営でもできることを

2021年～ショッピングセンターで
使用する照明のLED化を推進。
エネルギー消費量及び温室効果
ガス排出量を削減。

